更新日:2022/9 IT サポートオフィス

レポートの提出窓口方法

目次

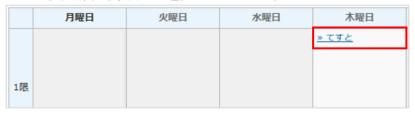
概要	1
教材の基本設定	
教材の詳細設定	
教材の修正	

概要

レポートを提出させるための窓口を作成します。添付ファイルの提出だけではなく、記述式の提出窓口も同様に作成することができます。本 FAQ は Microsoft Edge を利用していますがブラウザにより実際の画面が異なる場合があります。

教材の基本設定

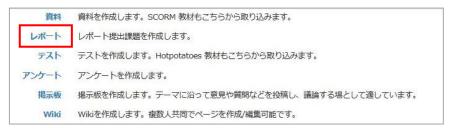
1. e-class にログイン後、編集対象科目を選択してください。



2. 「教材を作成する」をクリックします。

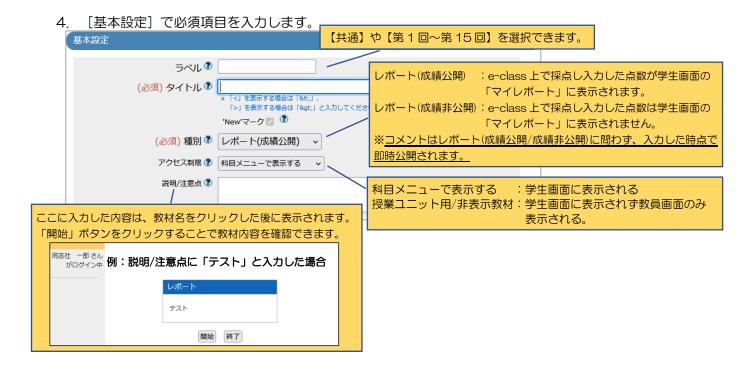


3. 「レポート」をクリックします。



2020/4 更新日:2022/9

IT サポートオフィス



5. 任意で[教材実行時の制限]や[問題表示]、[採点・結果表示]を設定します。



2020/4

更新日:2022/9

IT サポートオフィス

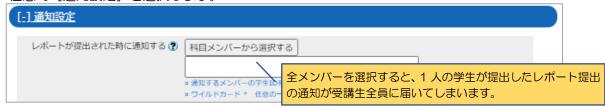
6. 任意で [他の科目メンバーへ回答を公開する] を選択します。



【ピアレビューとは】

提出させたレポートを学生同士で評価しあう機能です。学生の操作については こちら よりご確認ください。

- 1 人分の評価をさせたい場合は、各ユーザが「O」人分、
- 2人分の評価をさせたい場合は、各ユーザが「1」人分と入力してください。
 - 7. 任意で [通知設定] を選択します。



【ご参考までに】

- ・学生がレポートを提出した際は、正常に受付けた旨の連絡が 自動返信されるようになっています。
- ・文面には、提出日、提出者、科目名、課題名、設問番号、 提出ファイル名が記載されています。
- もし、「レポートが提出されたときに通知する」欄に教員を 追加すると、右記のようなメッセージが教員にも届きます。
- ※設問スタイルが記述式の場合は、自動返信の通知は 届きませんのでご留意ください。



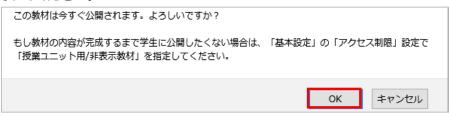
8. 任意で [科目管理者に対する教材編集・成績閲覧制限] を選択します。



9. 設定ができたら「テスト作成:問題編集」をクリックします。



・基本設定のアクセス制限で「科目メニューに表示する」と選択していると、以下のメッセージが表示されます。 「OK」を押すと即時公開されます。まだ学生に教材を見せたくない場合は、アクセス制限で「授業ユニット/ 非表示教材」に変更してください。

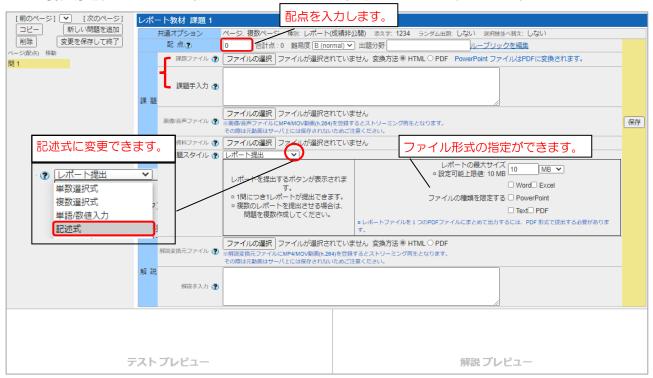


IT サポートオフィス f細設定

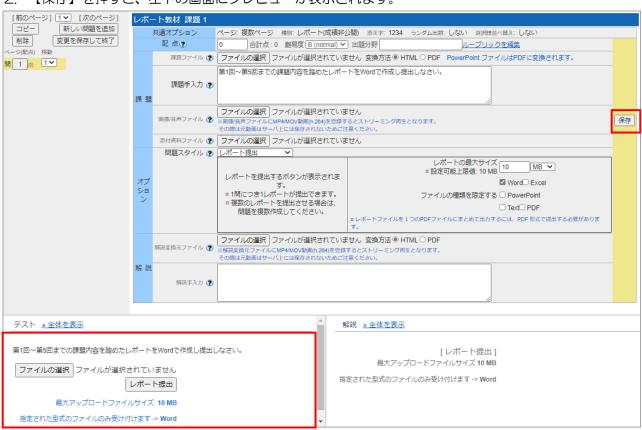
[課題ファイル]でアップロードされる場合、ファイルの種類によっては [課題手入力の内容が反映されないことがあります。音声ファイルや動画ファイルに関しては、[課題手入力] も反映されます。

※ [解説] 欄に入力しても問題文には反映されません。あらかじめご了承ください。

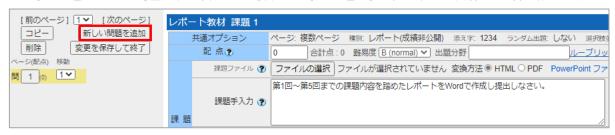
1. 問題文を設定する場合は、[課題] の項目を設定してください。



2. 【保存】を押すと、左下の画面にプレビューが表示されます。



3. 問題を追加したい場合は、左項目内の【新しい問題を追加】を押し、1 と同様の手順で作成を行います。



4. 教材の保存

問題の作成が完了した場合は、【変更を保存して終了】をクリックし終了します。



教材の修正

内容で修正したい箇所が出てきた場合の方法を案内します。特に、2 ページの「設問・結果表示」で回答の見直しを許可「する」に設定している場合は、前回の設問内容や解答内容を表示させる仕様となるため修正が反映されませんのでご留意ください。

1. 当該科目の「・・・」をクリックします。



2. 修正が終われば「変更を保存して終了」をクリックします。



▼設問編集画面



※設問編集の場合は、右側の「保存」をクリック後に 「変更を保存して終了」をクリックします。

2020/4

更新日:2022/9 IT サポートオフィス

・テスト/レポート/アンケートなどの教材を削除すると関連する成績・提出データも削除されます。 作業はバックアップをとってから行うなど取扱いには十分ご注意ください。

- データの復旧はできませんので、あらかじめご了承ください。
- ・レポートが正しく提出できているかどうかを受講生自身で確認することが可能です。 e-class の FAQ: 課題の提出が正常にできているか確認する方法 を確認するようご指示ください。
- 成績評価に関わる重要事項のため、レポート提出後には必ず提出内容を確認するよう学生へご指示ください。

以上

[●]本書に掲載した会社名、システム名、プログラム名、商品名などは各開発メーカーの商標または登録商標です。

[●]本文中では、©マーク、®マーク、TM マークを省略しています。